

基本石毛宏典野球教室に戻って熱血指導

鬼北管内の小中学生を対象に8月22日、石毛野球教室が開催されました。

灼熱の太陽が照りつける中、石毛氏は基本の動作を中心に指導され、参加者はその太陽に負けないぐらいの熱い指導に聞き入っていました。また、この日は城西国際大学軟式野球部の部員も教室に参加し、子どもたちに指導を行いました。



土俵六地藏奉納相撲大会際のせめぎ合い

町内の名力士55人が参加した六地藏奉納相撲大会が8月24日、下鍵山の武左衛門広場で開催されました。

大会は、小学生の部、一般の部に分かれて、団体戦と個人戦が行われました。

保育園児から大人まで、どの取り組みも熱戦続きで、その迫力満点の相撲に町内外から訪れた観客も大いに盛り上がりました。

自然日向谷清流まつりの中で3世代交流

川に親しみ、自然のよさを見直そうと8月22日、日向谷分館主催による清流まつりが開催されました。

この催しは、子どもからお年寄りまで3世代の交流を目的として毎年開催されており、当日は愛児園の児童らを招待し行われました。

子どもたちは川でアメノウオのつかみ取りに挑み、岩の下に手を入れ、手探りで魚を捕まえようと奮闘していました。

捕まえたアメノウオは、分館の方々が炭火焼きにして子どもたちに振る舞いました。子どもたちは、「おいしい、おいしい」と炭火焼きにしたアメノウオに舌鼓をうち、自然に触れながら3世代交流を深めていました。



広見クラブが念願の初優勝第29回愛媛県前期一般男子ソフトボール大会

8月29日と9月5日に松山市で行われた第29回愛媛県前期一般男子ソフトボール大会で、当町のソフトボールチーム、広見クラブが優勝の栄冠を勝ち取りました。29日には2試合、5日には3試合という過酷な戦いの末、全員でもぎ取った初優勝。

監督の武田伸一(奈良)さんは「ピッチャーの武田昌平は、決して調子は良くなかったが、粘り強く5試合を一人で投げ抜き、よく頑張った」と称えていました。

当チームは、町内の有志で構成され、週1回練習を行っているそうです。また、今大会の結果をうけ、10月に予定されている、四国大会(高知県)にも招待される予定だそうです。健闘を祈ります。